

## サマリー

### 欧州のガス供給セキュリティ戦略

戦略・産業ユニット 研究員 藤島 弘治

欧州諸国のガス供給セキュリティ戦略は、経済性重視の短期戦略と、セキュリティ確保にも十分な関心を払った長期戦略という、時間軸を使い分けた戦略が展開されている。

短期戦略に関しては、各国とも短期的な天然ガス調達戦略においては目先の経済性確保が最も重視されている。またこのような短期的な天然ガス調達戦略は企業が主導して行っているものであり、明示的な政府の介入は見られない。

短期的には経済性を重視した天然ガス調達を進めている欧州であるが、中長期的な天然ガス調達においては、必ずしも経済性だけではなく、供給セキュリティの確保をも重視した戦略が展開されている。EU、イギリス、ドイツ、フランスなど、それぞれ確保策の内容は異なるが、いずれの国の確保策についても、ロシアへの依存度の高まりをどのようにとらえるかという点について、明確な「軸」を有しているという点では共通している。これは、欧州各国が自国の供給セキュリティに対し、非常に深い議論や検討を行っていることの表れであると考えられる。

欧州と同様にエネルギー輸入国である日本にとって、欧州主要国が展開しているガス供給セキュリティ戦略は、自国のセキュリティ確保に向けた検討に大いに参考になる。欧州同様、目先の短期戦略だけではなく、中長期的な視野に立った将来のエネルギーセキュリティ確保へ向けた取り組みを日本も加速させていくべきである。

お問合せ: [report@tky.ieej.or.jp](mailto:report@tky.ieej.or.jp)